

SONY[®]

重要なお知らせ(安全のために)

タブレットデバイス SGPT11 シリーズ

取扱説明書 重要なお知らせ(安全のために)

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と本機を使う前の必要な準備について説明しています。この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全規制について

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

電気通信事業法に基づく認定について

本製品は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。

電波法に基づく認証について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機底面に表示されている適合マーク及び認証番号を消すこと

付属の電源コードについて



禁止

付属の電源コードはAC100V用です。

付属の電源コードはこの機器のみでご使用いただく専用品です。

他の製品ではご使用になれません。

また付属の電源コード以外は本製品にはご使用にならないでください。発熱により火災・感電の原因となる事があります。

瞬時電圧低下について

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示)

AC電源の遮断について

Ⓛ(電源)ボタンを押して電源を切っても、本機は、電源からは完全には遮断されていません。

電源から切り離すためには、ACプラグをコンセントから抜く必要があります。

不具合を感じた場合はすぐにコンセントからプラグを抜けるように、ACアダプターは、コンセントの近くでお使いください。

ACアダプターについて

ACアダプターは、同梱、あるいはソニー純正の指定品のものをお使いください。

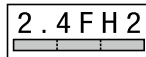
無線の周波数について

本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1) 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、Sony Tablet サポートまでお問い合わせください。

この表示のある無線機器は2.4 GHz帯を使用しています。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20 mです。



この表示のある無線機器は2.4 GHz帯を使用しています。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。



著作権について

- 本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 著作物の複製および利用にあたっては、それぞれの著作物の使用許諾条件および著作権法を遵守する必要があります。著作権者の許可なく、複製または利用すること、取り込んだ映像・画像・音声に変更、切除その他の改変を加え、著作物の同一性を損なうこと等は禁じられています。

本機を廃棄するときのご注意



Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「Sony Tablet サポート」にご相談ください。（「Sony Tablet サポート」の連絡先は「クイックスタートガイド」に記載されています。）

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることもあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

以下の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにSony Tablet サポート、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



- ① 電源を切る
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜く
- ③ Sony Tablet サポート、または販売店に点検・修理を依頼する

データはバックアップをとる

記録媒体の記録内容は、バックアップをとって保存してください。本機の不具合など、何らかの原因でデータが消去、破損した場合、いかなる場合においても記録内容の補修や補償については致しかねますのでご了承ください。

警告表示の意味

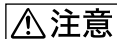
本書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



火災



感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 本機と机や壁などの間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない



禁止

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。本書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない



水ぬれ禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いてください。

内部をむやみに開けない



分解禁止

本機および付属の機器(ケーブルを含む)は、むやみに開けたり改造したりすると火災や感電の原因となります。

指定のACアダプター以外は使用しない



禁止

火災や感電、誤動作の原因になります。

落雷のおそれがあるときは本機を使用しない



禁止

落雷により、感電することがあります。雷が予測されるときは、火災や感電、製品の故障を防ぐために電源プラグを抜いてください。また、雷が鳴り出したら、本機には触らないでください。

ひざの上で長時間使用しない



禁止

長時間使用すると本機の底面が熱くなり、低温やけどの原因となります。

濡れた手で操作しない



禁止

感電の原因になります。また誤動作の原因となります。

運転中は使用しない



禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。

本機は日本国内専用です



指示

- 交流100Vでお使いください。
海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となる場合があります。なお、ACアダプターと電源コードは対応する入力電圧が異なる場合があります。ACアダプター・電源コードの記載をご確認ください。
本機は国内専用です。海外で使用することを動作保証するものではありません。
- ACアダプターを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 本機のワイヤレス機能は国内専用です。
海外で使うと罰せられることがあります。



下記の注意事項を守らないと、医療機器などを誤動作させるおそれがあり事故の原因となります。

特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない



禁止

本機はワイヤレス機能を内蔵しています。以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、[Apps]－[設定]－[無線とネットワーク]－[機内モード]の順にタップし、「機内モード」のチェックボックスをオンにして、本機のワイヤレス機能を使用しないようにしてください。

また、緊急の場合には、ただちに本機の電源を切ってください。

- 満員電車の中など混雑した場所ではワイヤレス機能を使用しない。付近に心臓ペースメーカーを装着されている方がいる可能性のある場所では、電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内で使用しない。電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
- 本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



下記の注意事項を守らないと、健康を害するおそれがあります。

表示中の画面を長時間継続して見ない



禁止

表示中の画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。

表示中の画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。

タッチパネルなどを使いすぎない



禁止

タッチパネルなどを長時間使い続けると、腕や手首が痛くなったりすることがあります。

タッチパネルなどを使用中、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。

万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

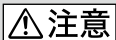


禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

特にヘッドホンで聞くときはご注意ください。

呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の商品に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

接続するときは電源を切る



注意

ACアダプターや接続ケーブルを接続するときは、本機や接続する機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う



禁止

付属の電源コードはこの機器のみでご使用いただく専用品です。他の製品ではご使用になれません。また、付属の電源コード以外は本製品にはご使用にならないでください。発熱により火災・感電の原因となることがあります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない



禁止

断線の原因となることがあります。

歩きながら本機を使用しない



禁止

歩きながら細かい操作をしたり、表示画面を注視すると、思わぬ事故に遭いけがをする恐れがあります。

通電中の本機やACアダプターに長時間ふれない



禁止

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。

また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどになる可能性があります。

本機やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない



禁止

熱がこもって本体が変形したり、故障や火災の原因となることがあります。

バッグなどに入れる場合は、入れる前に本機をシャットダウンしてください。

不安定な場所に置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置かないでください。また、横にしたり、ひっくり返して置いたりしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは、電源コードや接続ケーブルを抜く



注意

接続したまま移動させると電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となったり、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。また、本機を落とさないようご注意ください。

端子はきちんと接続する



注意

- 接続端子の内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート(短絡)して、火災の原因となることがあります。
- 端子はまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むとピンとピンがショートして、火災の原因となることがあります。

長時間使用しないときは電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない



禁止

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

画面に衝撃を与えない



禁止

重い物をのせたり、落としたりしないでください。画面に強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

画面の裏側を強く押さない



禁止

画面が割れて、故障やけがの原因となることがあります。

本機に強い衝撃を与えない



禁止

重いものを載せる、落とす、本機の上に乗るなど、無理な力が加わると、けがや故障の原因となることがあります。

幼児の手の届かないところに置く



指示

SDカードなどを誤って飲み込んだり、ケーブルを首に巻きつけたりとすると、事故やけがの原因となります。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

- ヘルプガイドに記載する又はソニーが別途指定する充電方法以外でバッテリーを充電しないでください。
- 火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。
- 本機を高温になる自動車内に放置しない。
高温による電池液漏れ、爆発などの恐れがあります。

- 充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。
液が本体内部に残ることがあるため、Sony Tablet サポートにご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

本機の発熱についてのご注意

使用中に本機の表面やACアダプターが熱くなることがあります

タブレットデバイスを使用中や充電中は、本体やACアダプターが熱くなることがありますが、動作上問題はありません。
タブレットデバイス本体の温度上昇が著しい場合、安全のために強制的にシャットダウンすることがあります。
このような場合は、本体が冷えてから涼しい場所でお使いください。

本機やACアダプターが普段よりも異常に熱くなったときは
普段より熱くなる場合は故障が考えられますので、電源を切り、ACアダプターの電源コードを抜いて使用を中止し、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 部品の保有期間について
当社では、タブレットデバイスの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方 相談窓口	フリーダイヤル……………0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2511
修理 相談窓口	フリーダイヤル……………0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。



左記番号へ接続後、最初の
ガイダンスが流れている間に
「510」+「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1



©2011 Sony Corporation Printed in China 4-297-730-02(1)